

第 147 回 青森県立図書館協議会 会議結果

1 日時・場所

平成20年10月22日(水) 13:00～16:00
青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館 4階 研修室

2 出席者

《 協議会委員 》 敬称略 9名

工藤 志津子 千葉 栄美 今井 千都子 田澤 稔美
山本 美和子 工藤 征洋 工藤 雅市 館山 耕二
嶋川 美智子

《 図書館 》

水木 洋(図書館長)
黒岩 恭介(近代文学館長)
赤坂 高司(図書館副館長) 外11名

3 会議の概要

- (1) 館内案内
- (2) 図書館長あいさつ
- (3) 議長及び副議長の選出
議長 工藤 志津子(鶴田町立富士見小学校 校長)
副議長 成田 育男(公募委員)
- (4) 案件
ア 図書館及び近代文学館の平成19年度事業実施状況並びに平成20年度事業計画について
イ 図書館サービスに係る来館者等へのアンケートの集計結果について

委員の意見・要望等

- ◆ 地域を支える情報拠点として、図書館の機能強化に取り組んでいますが、産業支援コーナーの設置は、本県の課題を支援する上で大切な取組みであるため、是非、継続してほしいと思います。
- ◆ ホームページについてですが、交通案内なども改善され、とても見やすくなったと思います。
- ◆ 産業支援サービスと行政支援サービスはとてもよいことだと思いますが、今、県内では、医療などほかの課題もありますので、その関連のサービスもあってもよいのではないかと思います。
- ◆ 県内には、多くの大学がありますので、大学との連携を進めてほしいと思います。
- ◆ 県立図書館から借りた本について、地元の市町村立図書館に返却できるよう、検討してほしいと思います。
- ◆ 朝の読書などのために、県立図書館が市町村立図書館経由で学校に対してセットの貸出を行っているので、助かっています。
今後は、国語や理科などの教科に関する図書セットの貸出も検討してほしいと思います。
- ◆ 新聞に、市町村の現状からすると、県立図書館が頼みであるという記事がありました。市町村の現状や地方交付税の使われ方を考えた場合、県立図書館の果たす役割は非常に大きいものがあると思います。
- ◆ 図書館が、いかに県民にサービスを提供できるのか、ということと同時に、図書館にあれもこれもと求めるのではなく、県民もまた、ボランティア活動などを通して、いかに図書館に貢献できるか、ということも考えていかなければならない時代ではないかと思います。
- ◆ 近代文学館の特別展「青森県近代詩のあゆみ」を見ましたが、新聞記事で、文学講座や展示資料のことなどを事前に知ることができたので、良かったと思います。
- ◆ 近代文学館の巡回パネル展は、とてもよい企画だと思います。広がっていけば、興味を持つ人や企画展などに足を運んでくれる県民も増え、次につながっていくと思います。